

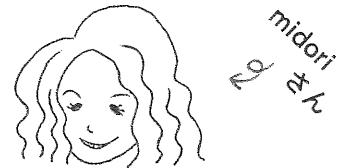


釧路芸術館 × FMくしろ

〈Path-Art〉の仲間たち

コミュニティFM放送局「FMくしろ」で放送中の番組「Path-Art」*との、コラボレート企画！番組に出演した作家の中から、今回は、道東地域で活躍する3名の作家をご紹介します。

*毎週水曜日15時15分頃から放送中！今年で9年目をむかえる、美術・芸術分野に特化した番組です。パーソナリティのmidoriさんが、主に道内各地で活動する現役作家に、制作や作品についてインタビューします。



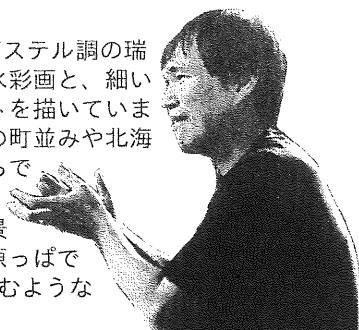
富田 美穂（とみた みほ）



1979年東京都生まれ、小清水町在住。大学時代、その可愛らしさにハマってからというもの、ひとすじに「牛」を描き続ける作家。現在は酪農ヘルパーとして勤めながら、木版画と、アクリル画や水彩画の制作に取り組んでいます。富田さんいわく、牛も一頭一頭、見た目や性格に個性があるそうで、お気に入りの牛を見つけると、写真に撮り、デッサンを重ね、その個体ならではの可愛らしさを引き出すポージングや構図をじっくり練るそうです。等身大サイズの牛版画の前に立つと、富田さんの一途な牛愛を感じていただけること間違ひなしです。

中村 彰宏（なかむら あきひろ）

1966年香川県生まれ、弟子屈町在住。パステル調の瑞々しい色彩と柔らかいタッチが印象的な水彩画と、細いペンでこまかく描き込んだ繊細なイラストを描いています。モチーフになるのは、どこかの外国の町並みや北海道の四季の風景など。そこに中村さんならではのメルヘンチックなユーモアが散りばめられて、ちょっと哲学的で不思議な光景が広がります。町では牛がお店を開き、原っぱでは歌うクジラが空を飛び…思わず頬が緩むような陽気で暖かい世界です。



佐藤 弘康（さとう ひろやす）

1972年山形県生まれ、別海町在住。ドキュメンタリーを専門とする写真家です。佐藤さんの作品からは、撮影をしたその時・その場所の空気までもが伝わってくるような気がします。主要テーマの1つ・酪農についてのエピソードを紹介すると…約10年前のこと、東京に暮らしていた佐藤さんは撮影旅行のため北海道→



を訪れました。旅の途中、別海で酪農家に取材する機会を得ますが、なかなか思うように撮れません。そこで、納得がいく写真を撮るために、そのまま自ら酪農の世界に飛び込み、別海に移住してきたそうです。徹底した密着取材を信条に、臨場感ある写真を撮り続けています。

2016年

11月25日（金）～12月16日（金）

時間 9時30分～17時 休館日 毎週月曜日

会場 北海道立釧路芸術館

フリーアートルーム 観覧無料！



北海道立釧路芸術館

〒085-0017 釧路市幸町4-1-5

TEL.0154-23-2381

<http://www.kushiro-artmu.jp>

FMくしろ

〒085-0813 釧路市春採7-1-24

コーチャンフォー釧路店 2F

TEL.0154-47-0946

<http://www.fm946.com>